

法人税法特講

選択 2単位

萩原 正幸

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、わが国の法人税の仕組みを体系的に捉えた上、重要な項目、規定について詳細に学習します。さらに実務上の観点からの問題、課題を踏まえ、代表的な判例について検討を行います。

2. 授業の到達目標

- ・法人税の仕組みを体系的に理解する。
- ・法人税の重要項目の内容を理解し、具体的な計算方法を修得する。
- ・実務上の問題点を踏まえ、重要な判例の争点を考察する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度とレポートの内容を考慮し、総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎建久 租税法 税務経理協会

参考文献

適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

法人税の各項目の制度の趣旨、内容または判例の概要を参考文献を読み、確認しておいてください。

6. その他履修上の注意事項

実務上の観点から、実践的な内容を取り入れますので、特に税務に興味がある院生、現在税務に就かれている院生の参加を期待します。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイドンスー法人税の体系・仕組について①
- 【第2回】 ガイドンスー法人税の体系・仕組について②
- 【第3回】 重要項目の研究－益金の額の計算①
- 【第4回】 重要項目の研究－益金の額の計算②
- 【第5回】 重要項目の研究－損金の額の計算①
- 【第6回】 重要項目の研究－損金の額の計算②
- 【第7回】 重要項目の研究－損金の額の計算③
- 【第8回】 重要項目の研究－損金の額の計算④
- 【第9回】 重要項目の研究－有価証券、税額計算
- 【第10回】 重要項目の研究－税法上の資本の部、申告書別表の機能
- 【第11回】 重要項目の研究－連結納税、更正及び決定
- 【第12回】 判例・裁決例の研究①
- 【第13回】 判例・裁決例の研究②
- 【第14回】 判例・裁決例の研究③
- 【第15回】 判例・裁決例の研究④